

## 令和元年度 部局経営方針

部局名	上下水道局	部局長名	日高 章司	
部局の経営資源	職員数 (人)	現計予算額 (千円)		令和元年度中に策定した計画 (根拠法令等)
	正職員	27	一般会計	権現原浄水場機械電気設備長寿命化計画  日向市公共下水道事業(計画変更)
	再任用職 任期付職員	1	特別会計	
	嘱託員	1	水道事業会計	
	臨時職員	2	簡易水道事業会計	
			下水道事業会計	
			前年度繰越額(千円)	
			一般会計	
			特別会計	
			水道事業会計	
		下水道事業会計		
総合計画に基づく部局の経営戦略	【基本姿勢】			
	『自然を守り、安全で安心な環境で心豊かに暮らせるまち』を目指し、「強靱」「安全」「持続」の3つの柱に基づき各施策を推進していきます。			
【基本目標】				
1. 安全で良質な水の安定供給を図ります。				
2. 水道事業経営の効率化を図ります。				
3. 公共下水道事業の推進を図ります。				
4. 合併浄化槽の普及と適正管理を図ります。				

【成果と課題】

1. 安全で良質な水の安定供給を図ります。

安全で安心な水道水を供給するため「日向市水道ビジョン」の基本理念である「お客様に親しまれ 笑顔を未来へつなぐ 日向(ひむか)の水道」の実現に向けて、「安全」「強靱」「持続」の基本方針に基づき、適正な水質管理や権現原浄水場の劣化度調査等に取り組みました。

今後も防災・減災対策として、強靱な水道施設を構築するため、継続して施設の更新や耐震化を計画的に行い、安全な水の安定供給を図ります。

2. 水道事業経営の効率化を図ります。

「日向市水道事業経営戦略」及び「日向市簡易水道事業経営戦略」に基づき、水道事業の安定経営を図るため、業務の効率化を目指し、平成31年4月から窓口業務を民間に委託しました。

給水人口減少に伴い、財源の柱である給水収益の減少や施設の老朽化に伴う更新需要の増大が予測されており、将来にわたり持続可能な水道事業を実現するため、財源確保の取り組みや更なる経営努力に取り組みます。

3. 公共下水道事業の推進を図ります。

公共下水道の未普及地解消を図るため、往還地区(A=7.8ha)の管きよ整備を行いました。また、防災・減災対策として、下水道管の耐震対策工事を実施しました。

施設整備については、「日向市ストックマネジメント計画」に基づき、細島汚水中継ポンプ場の主流入ゲート長寿命化対策工事や富高汚水中継ポンプ場及び浄化センターの制御電源設備長寿命化対策工事等を実施し、施設の延命化を図りました。

今後も、施設等の計画的な整備に取り組みます。

4. 合併浄化槽の普及と適正管理を図ります。

64基の合併処理浄化槽の設置に対して、補助金を交付しました。しかし、単独処理浄化槽や汲取り便槽から合併浄化槽への切り替え(転換)については、高齢化や経済的な理由等により進まない状況ですが、公共用水域の水質保全と生活環境の向上等について、啓発活動を行い事業の推進を図ります。

[様式1-2]

## 総合計画に基づく重点戦略と重点プロジェクト

( 上下水道局 )

重点戦略								
重点プロジェクト								
基本目標	施策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数

[様式1-3]

## その他に取組む重点事業

( 上下水道局 )

基本目標	施策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
4 生活環境	4-2 防災体制の充実	①災害予防対策の推進	浸水被害軽減対策事業	下水道課	<p>[取組内容] 台風やゲリラ豪雨等により、浸水被害が想定される場合に、早急に排水ポンプを設置し、被害の軽減を図ります。</p> <p>[上半期] 年間を通じ、台風やゲリラ豪雨時に備えます。</p> <p>[下半期] 年間を通じ、台風やゲリラ豪雨時に備えます。</p>	計画どおり	排水ポンプ設置回数 N=6回	411
	4-6 安全で安定した水の供給	①安全で良質な水の安定供給	水道事業	水道課	<p>[取組内容] 水道水の安全性を一層高め、安心しておいしく飲める水道水を安定的に供給するため、「日向市水安全計画」に基づく適正な水質管理を継続します。 また、施設の計画的な更新や耐震化を推進する事で強靱な水道施設を構築します。</p> <p>[上半期] 1. 「日向市水安全計画」のレビュー(確認・改善)を行います。 2. 権現原浄水場施設の劣化調査・耐震診断結果の精査を行います。 3. 権現原浄水場設備機器類の更新調査を実施します。</p> <p>[下半期] 1. 「日向市水安全計画」に基づき防災訓練を実施します。 2. 権現原浄水場施設の更新方針を決定します。 3. 権現原浄水場設備機器類の更新計画を策定します。</p>	計画どおり	<p>1. 水安全計画については、内容が現状を十分に反映したのものとなっているか妥当性の確認を行い、採水場所の変更を行う等の更新を行いました。</p> <p>2. 権現原浄水場における老朽施設について「劣化調査・耐震診断結果」を参考に劣化度の調査を実施しましたが、更新対象と判定された施設が広範囲となり計画策定に長期の期間を要することが判明したため、令和2年度以降に改めて「権現原浄水場改築更新基本方針」として策定することとしました。</p>	470

			簡易水道事業	水道課	<p>[取組内容] 簡易水道施設において、施設の維持管理及び水質検査等を適切に行い、清浄な飲料水を安定的に供給します。</p> <p>[上半期] 簡易水道施設の一斉合同点検を実施します。</p> <p>[下半期] 「日向市水安全計画」に基づき防災訓練を実施します。</p>	計画どおり	<p>1. 簡易水道施設点検については、維持管理者社員、本市職員による点検を複数回実施しました。</p> <p>2. 防災訓練については、水道課新任職員を中心に給水車による応急給水訓練を実施しました。</p>	469
4 生活環境	4-6 安全で安定した水の供給	②水道事業経営の効率化	水道事業	水道課	<p>[取組内容] 人口減少に伴う水道料金の減収や施設の老朽化に伴う更新や耐震化を実施していくため、経営分析を実施します。</p> <p>[上半期] 日向市水道事業経営分析業務委託を発注します。</p> <p>[下半期] 日向市水道事業経営分析業務委託結果の検証を行います。</p>	計画どおり	日向市水道事業経営分析業務委託の結果を基に経営状況の検証を行いました。	470
	4-7 生活排水の適切な処理	①公共下水道事業の推進	下水道事業	下水道課	<p>[取組内容] 未普及地域の解消を図るため、污水管布設工事を推進します。幹線管きよの耐震性を確保するため、耐震化工事を行います。</p> <p>[上半期] 往還地区の污水管布設工事及び幹線管きよの耐震化工事の発注を行います。</p> <p>[下半期] 3月末までに工事を完成し、令和2年度4月から供用を開始します。</p>	計画どおり	供用開始面積 A=7.8ha	471
		③合併浄化槽の普及と適正管理	生活排水対策(浄化槽設置整備事業)	下水道課	<p>[取組内容] 現計画最終年度に伴う、次期計画の策定を実施し、浄化槽補助金交付を継続します。 浄化槽補助金交付予定件数 90基</p> <p>[上半期] HPや広報誌等で事業の周知を図り、合併浄化槽へのすみやかな転換を促進します。</p> <p>[下半期] HPや広報誌等で事業の周知を図り、合併浄化槽へのすみやかな転換を促進します。</p>	計画どおり	浄化槽補助金交付基数 64基	241

# 行財政改革大綱に基づく行動計画

( 上下水道局 )

大区分	中区分	小区分 (実施項目)	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果
3. 持続可能な財政基盤の強化	1. 経営視点に立った財政運営	29①. 水道事業の経営健全化	水道課	<p>[取組内容] 人口減少に伴う水道料金の減収や施設の老朽化に伴う更新や耐震化を実施していくため、経営分析を実施します。</p> <p>[上半期] 日向市水道事業経営分析業務委託を発注します。</p> <p>[下半期] 日向市水道事業経営分析業務委託結果の検証を行います。</p>	計画どおり	日向市水道事業経営分析業務委託の結果を基に、長期的な経営状況の検証を行いました。
		29②. 下水道事業の経営健全化	下水道課	<p>[取組内容] 事業費の平準化とライフサイクルコストの抑制を図るため、「下水道ストックマネジメント計画」に基づき、施設の長寿命化対策工事を行います。</p> <p>[上半期] 長寿命化対策工事を発注します。</p> <p>[下半期] 3月末までに工事を完成します。</p>	計画どおり	「日向市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、施設の長寿命化対策工事を行いました。
	2. 自主財源等の歳入確保	30④. 水道料金の収納率の向上	水道課	<p>[取組内容] 平成31年4月から窓口業務の民間委託を開始し、民間のノウハウを活かして収納率向上を図ります。</p> <p>[上半期] スムーズな業務移管をサポートし、上半期終了時にモニタリングを実施します。</p> <p>[下半期] 滞納者への対応強化のサポートを行います。 1期目終了後モニタリングを実施します。</p>	計画どおり	平成31年4月から窓口業務を民間に委託し、収納率が向上しました。